

SNW対話イン松江高専2026
SNW対話イン宇部高専2026

電気料金の仕組みを知ろう

日本原子力学会シニアネットワーク連絡会

山崎 智英

目 次

1. 電気料金の仕組み
2. 電力各社の電気料金単価
3. 電力各社の電源構成

1. 電気料金の仕組み(1/4)



家庭向けの電気料金は、
「最低料金又は基本料金」 +
「電力量料金」 +
「再生可能エネルギー発電促進賦課金」
(再エネ賦課金)
の3項目で構成されています。

1. 電気料金の仕組み(2/4)

電力量料金（燃料費等調整額を含む）とは？

電力量料金単価

×

ひと月の使用電力量

+

燃料費等調整額

燃料費等調整単価

×

ひと月の使用電力量

家庭で使用する電気の使用量に応じて、電力量料金が発生します。

これには、燃料費等調整単価により計算される「燃料費等調整額」が含まれます。電気を作るために必要な燃料（原油・LNG・石炭）の価格は、市場や為替などの外部要因により変動します。

燃料調整額は、これらの価格変動に応じて電気料金を調整する仕組みで、平均燃料価格が基準価格を上回れば電気料金が上昇、下回れば電気料金が下降します。

1. 電気料金の仕組み(3/4)

燃料費等調整制度とは？

電気料金見直しの前提条件としている、基準燃料価格と貿易統計実績により算定された3ヶ月の平均燃料価格の差に基づいて、契約種別ごとの燃料費調整単価を毎月算定し、電気料金を調整します。（自動的に反映する仕組み）

〔中国電力エリア〕



出典：中国電力HP

※中国電力エリアで電気特定小売供給約款（従量電灯A等）にご加入されているお客さまには、平均燃料価格に上限価格（120,500円/kl）を設定しているため、平均燃料価格が120,500円/klを上回る場合、上限価格である120,500円/klを平均燃料価格とします。
なお、電気サービス約款および選択約款（ぐっとずっと、プラン、ファミリータイム〔プランI・II〕等）にご加入されているお客さまについては、燃料費調整における上限価格の設定はありません。

1. 電気料金の仕組み(4/4)

再エネ賦課金とは？

太陽光発電や風力発電などの再エネを、もっと普及させるための国の制度。

再エネで発電された電気を決まった期間・決まった価格で買い取ることを電力会社に義務付け、買取にかかった費用は広く皆さんが負担する仕組み。

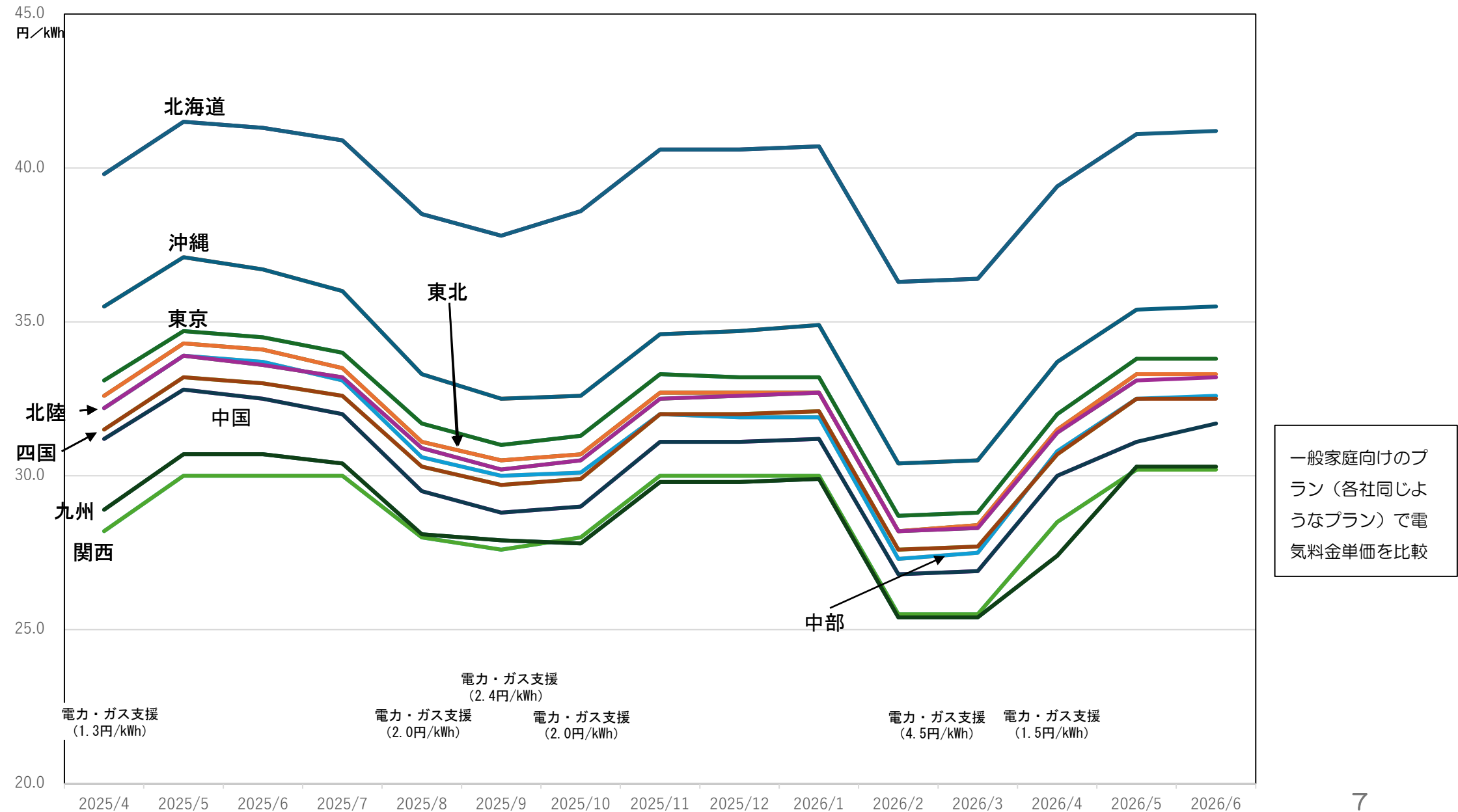
国が決めた全国一律の単価に電気使用量をかけ合わせて負担額が決まります。

再エネ賦課金の制度は2012年に始まり、再エネは急速に増えており買取金額も増えています。

これにより賦課金による家庭の負担額も年々上昇傾向にあります。



2. 電力各社の電気料金単価(1 / 4)



2. 電力各社の電気料金単価(2/4)

中国電力の電気料金算出例：2026年1月29日発表（3月分の電気料金）

従量電灯Aの契約で1月あたり260kWhしている家庭の場合

電気料金支払額：6,980円（電気・ガス料金支援による割引を反映▲4.50円/kWh）

電気料金単価：6,980円÷260kWh=26.8円/kWh

再エネ賦課金：1,034円（3.98円/kWh×260kWh）

燃料費等調整額：▲3,770円（▲14.5円/kWh×260kWh）

従量電灯A

- ・時間帯を気にせず電気を使いたいお客さま向け
- ・電灯または小型機器を使用し、最大需要容量が6kVa未満のお客さま。
- ・時間帯により単価を区分せず、ひと月の合計の使用量をもとに料金を計算。使用量によって異なる3段階の電力量料金単価を設定。

（参考）北海道電力：2025年10月31日に泊発電所3号機再稼働後の電気料金値下げ見通しについて記者発表実施。泊発電所3号機が再稼働後に、家庭向け電気料金で11%程度の値下げ予定。

（お隣の電力会社の例） 2026年3月電気料金支払額等

契約電気料金プラン：季時別電灯（オール電化向けプランで新規受付終了）

- ・ 昼間（デイトタイム・リビングタイム）に比べ、夜間（ナイトタイム）は割安な料金
- ・ デイトタイムの電力量料金は「夏季」よりも「その他季」が割安な料金

電気料金支払額：13,225円（電気・ガス料金支援による割引を反映▲4.50円/kWh）

使用量：652kWh

基本料金：1325.44円

電気料金単価：13,225円÷652kWh=20.3円/kWh

再エネ賦課金：2,594円（3.98円/kWh×652kWh）

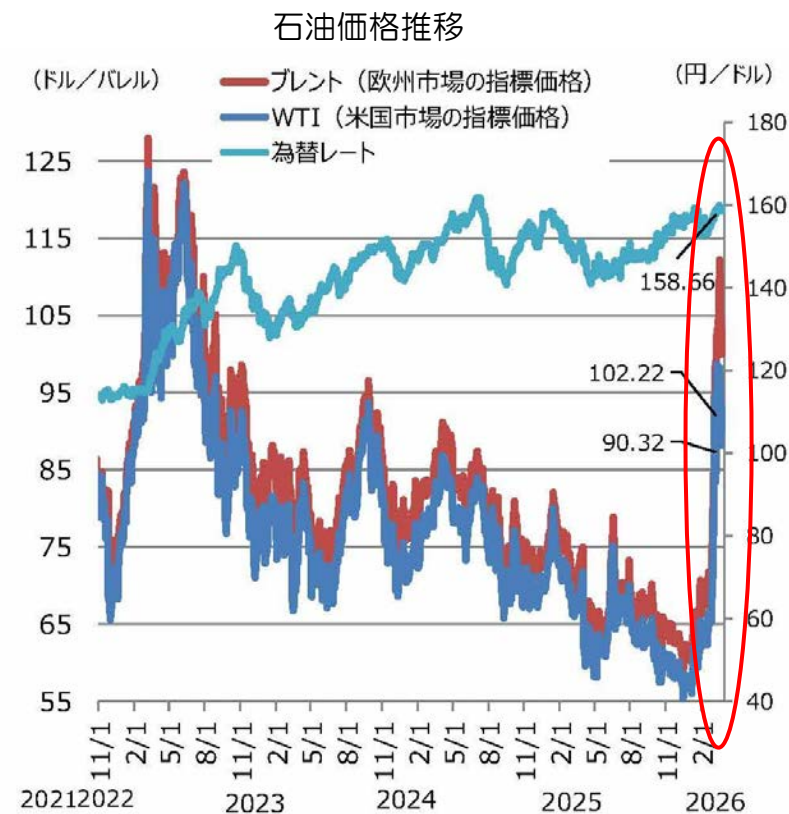
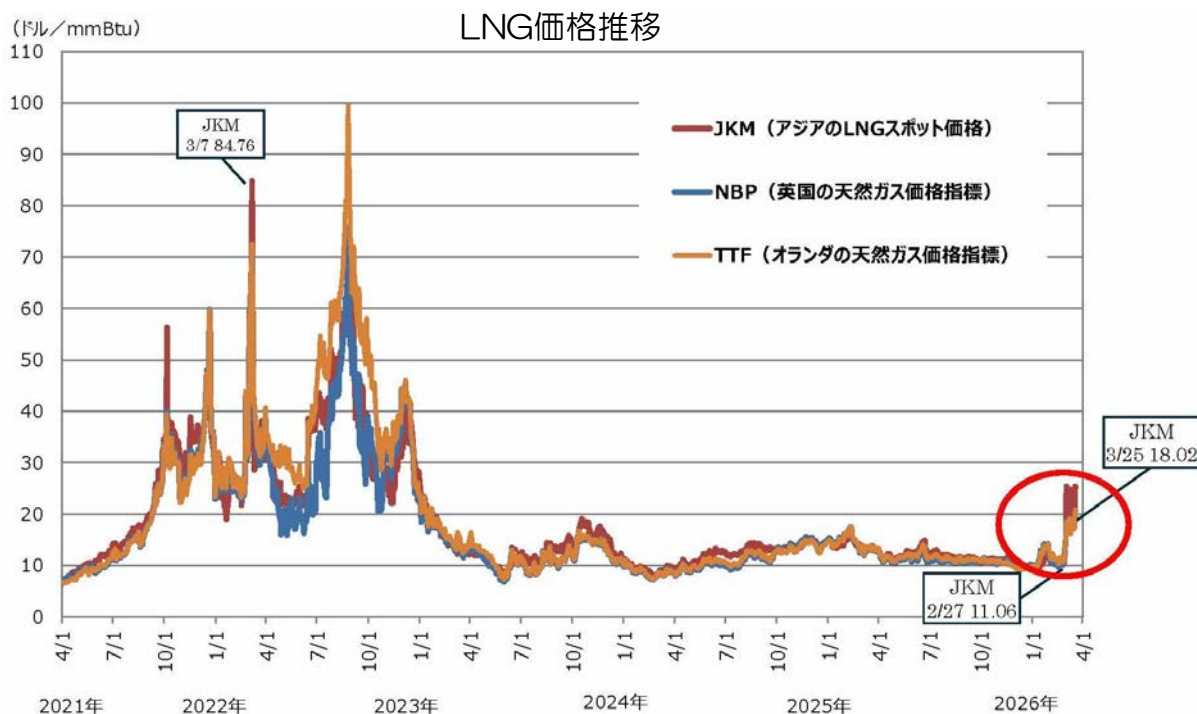
燃料費等調整額：▲2,210.28円（▲3.39円/kWh×652kWh）

22～8時に電気を使うと支払額が減ります。

デイ（他季）	10～17時	1,163.82円÷ 42kWh=27.7円/kWh
リビング	8～10/17～22時	3,305.81円÷127kWh=26.0円/kWh
ナイト	22～8時	7,046.91円÷483kWh=14.6円/kWh

2. 電力各社の電気料金単価(3/4)

電気を作るために必要な燃料であるLNG・石油価格推移を見てみると、アメリカ・イスラエルによるイラクの攻撃を境にエネルギー価格が上昇しています。
今後のエネルギー価格の推移は不明ですが、平均燃料価格が基準燃料価格を上回る状況が続くと電気料金は毎月上がり続ける可能性があります。



出典：燃料調達をめぐる動向と電力・ガスの安定供給について（第5回 次世代電力・ガス事業基盤構築小委員会）

2. 電力各社の電気料金単価(4/4)

中国電力の家庭用料金メニュー（例）

この他にもいろいろなメニューがあります。
家庭の電気料金を下げるため一度チェックしては。
（生活スタイルと契約料金メニューがあっているのか？）

P

スマートコース

基本の料金メニュー。時間帯区分がなく、電気のご使用量に応じて電力量料金単価が3段階に異なる料金メニュー。従量電灯Aより割安※。

P

シンプルコース

基本料金がなく、電力量料金の単価が一律のシンプルな料金メニュー。月平均使用量400kWhを超える場合は、スマートコースより割安。

P

ナイトホリデーコース

平日の昼間に比べ、夜間と休日の電力量料金単価が割安。

P

電化Styleコース

電化住宅などで主として夜間に沸き上げを行う電気給湯機等をご使用のお客さま向け。平日の昼間に比べ、夜間と休日の電力量料金単価が割安。

P

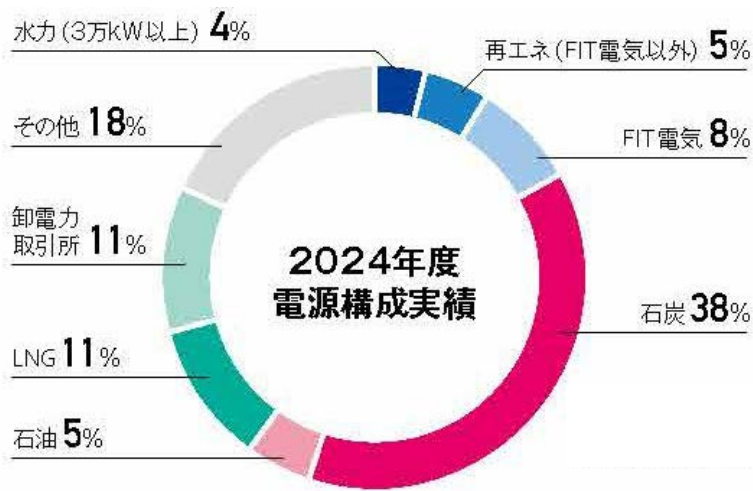
おひさまシフトコース

電化住宅などでおひさまエコキュート等のヒートポンプ給湯機をご使用で、主として昼間に沸き上げを行うお客さま向け。再エネの出力制御が増加する時期(夏季以外)は、夜間に比べ、昼間の電力量料金単価が割安。

3. 電力各社の電源構成（2024年度）

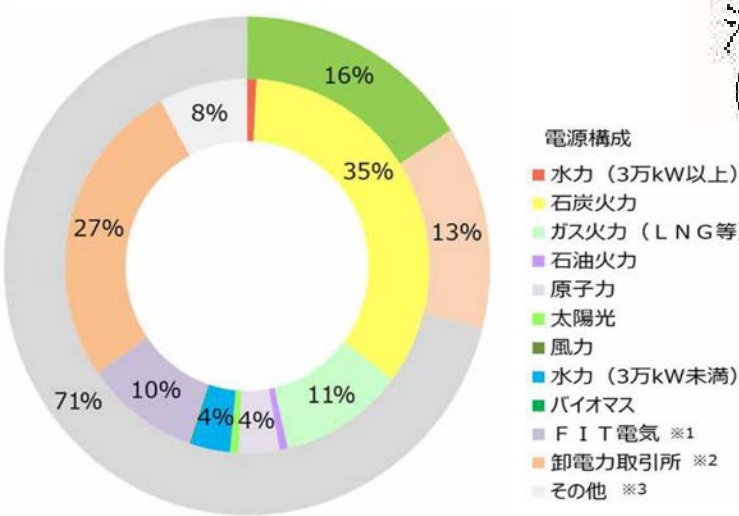
電気料金単価が1番高い北海道電力、1番安い関西電力、中国電力の電源構成。

北海道電力



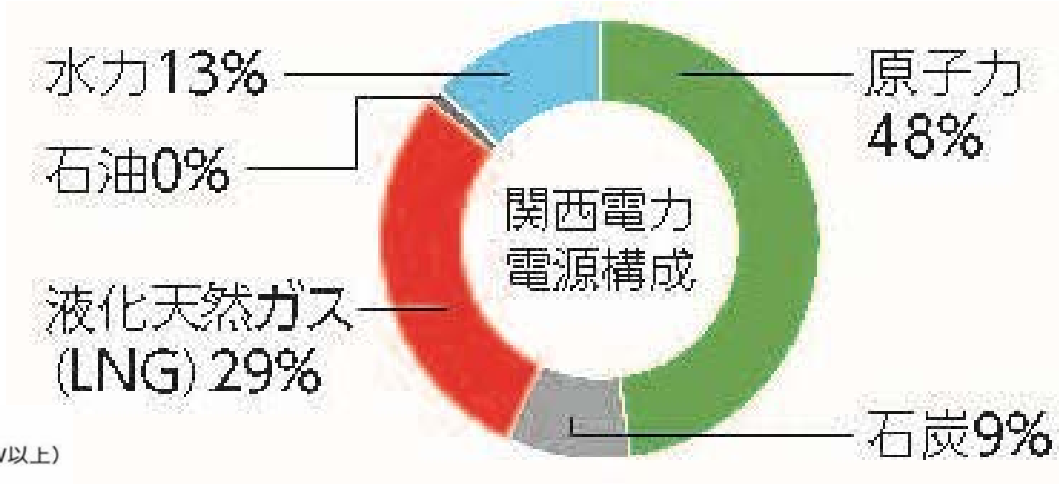
出典：ほくでんグループレポート2025

中国電力



出典：中国電力HP

関西電力



出典：関西電力グループ統合報告書

(参考) モデルプラントの発電コスト (2023年の試算結果)

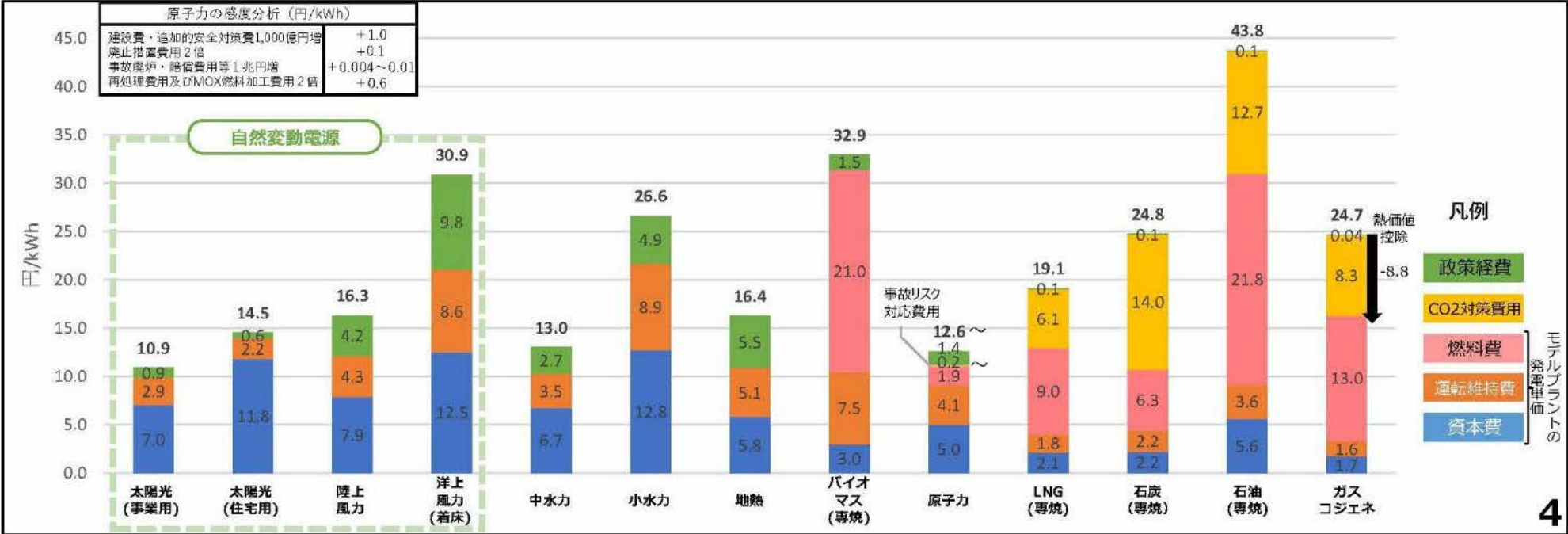
		自然変動電源				水力		地熱	バイオマス	原子力	火力			コジェネ
電源		太陽光 (事業用)	太陽光 (住宅用)	陸上風力	洋上風力 (着床)	中水力	小水力	地熱	バイオマス (専焼)	原子力	LNG (専焼)	石炭 (専焼)	石油 (専焼)	ガス コジェネ
LCOE (円/kWh)	政策経費 あり	10.9	14.5	16.3	30.9	13.0	26.6	16.1 16.8	32.9	12.6~	19.1	24.8	43.8	15.8 16.9
	政策経費 なし	10.0	14.0	12.1	21.1	10.3	21.7	10.9	31.4	11.2~	19.1	24.7	43.8	15.8 16.9
設備利用率 稼働年数		18.3% 25年	15.8% 25年	29.6% 25年	30% 25年	54.7% 40年	54.4% 40年	83% 40年	87% 40年	70% 40年	70% 40年	70% 40年	30% 40年	72.3% 30年

(注 1) グラフの値は、IEA「World Energy Outlook 2024」の公表政策シナリオ（STEPS）のケースがベース。CO2価格はEU-ETSの2023年平均価格、コジェネはCIF価格で計算したコストを使用。その他の前提は、後述の、各電源ごとの「発電コストの内訳」（グラフ）のとおり。

(注 2) 発電コスト検証WGで考慮した政策経費は、国際的に確立した手法では算入しないことが一般的であることから、政策経費を算入しないケースについても併せて記載することとした。

(注 3) 四捨五入により合計が一致しないことがある。

(注 4) 「CO2対策費用」は環境外部費用の一部を、便宜的にWEOで示された炭素価格に擬制したもの。

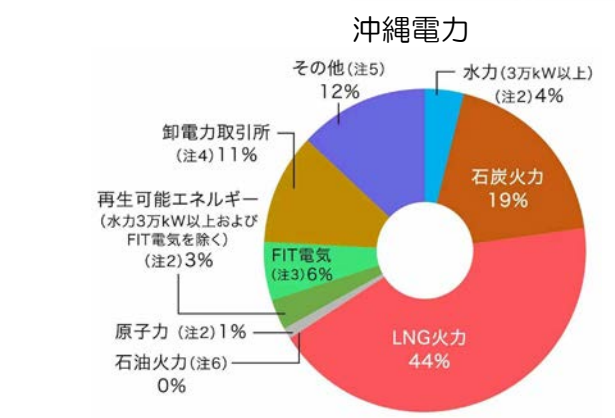
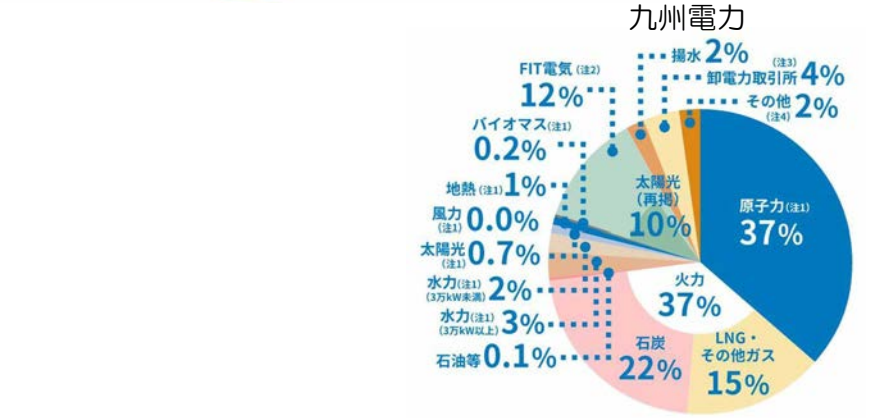
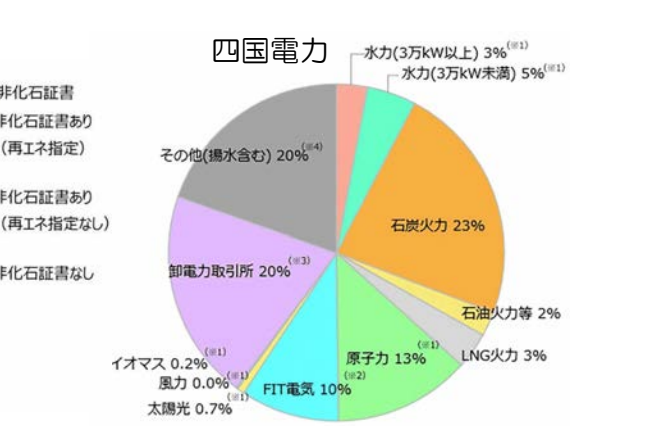
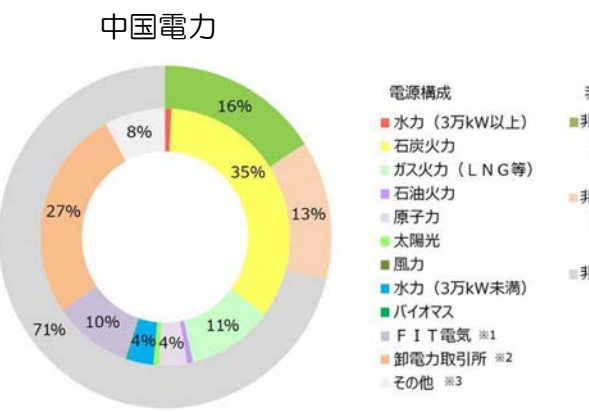
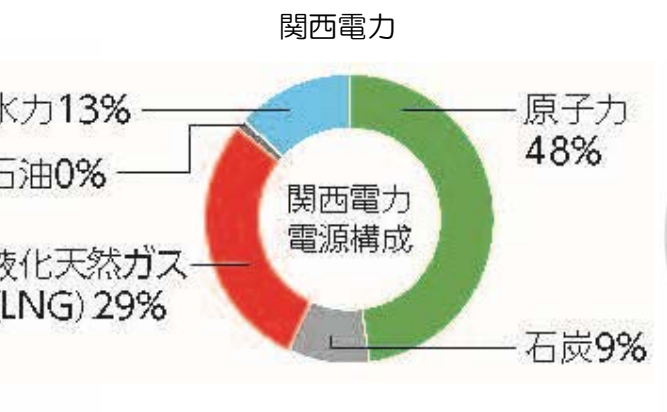
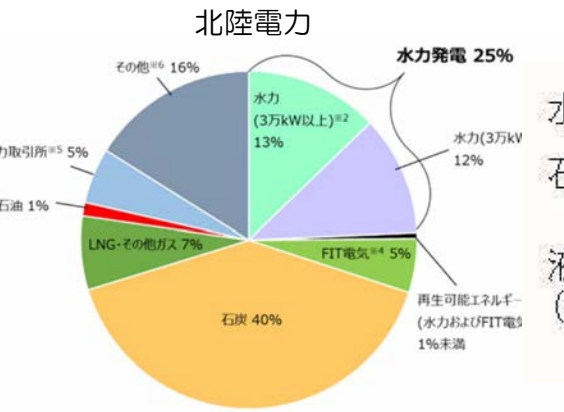
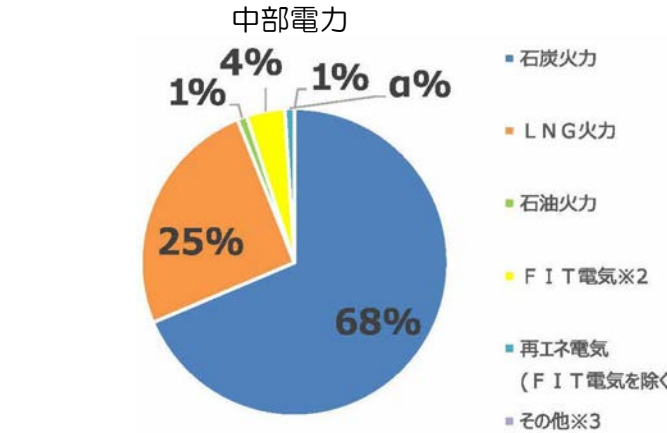
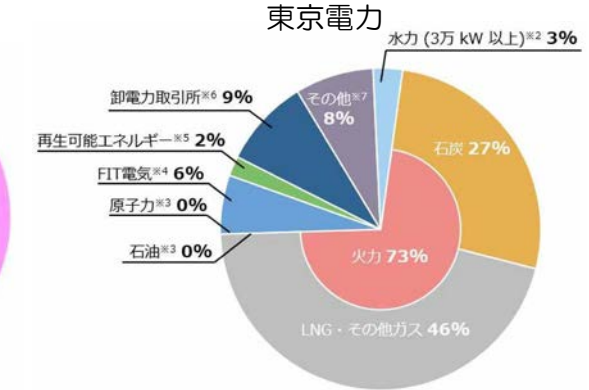
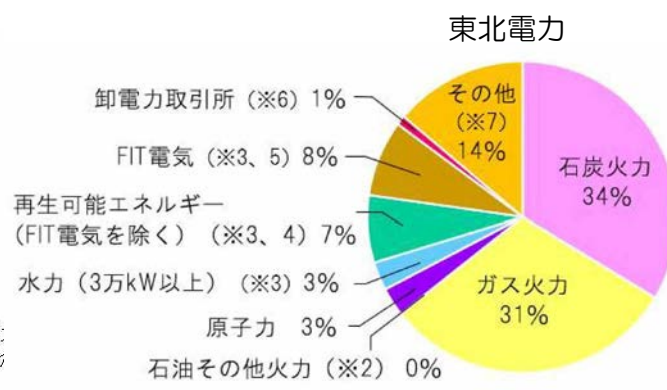
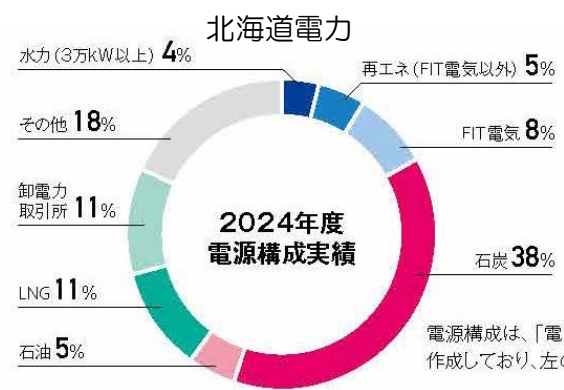


政策経費：技術開発の予算、
立地交付金など

モデルプラント：2023年
度に発電所を新設・運転し
た際のkWh当たりのコス
トを、一定の条件で機械的
に試算したもの（既存設備
を運転するコストではな
い）

出典：発電コスト検証に関す
るとりまとめ（発電コ
スト検証WG）

(参考) 電力各社の電源構成 (2024年度)



原子力発電所が再稼働した電力会社
・東北電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力

原子力発電所を保有していない電力会社
・沖縄電力

出典：電力各社HP